

2014 全交実行委ニュース関西 NO.6 2014.4/14



4/8 集団的自衛権阻止！署名提出&国会議員要請

春のぼかぼか陽気の中、「集団的自衛権行使に向けた解釈改憲するな・秘密法の廃止を求める署名」1次提出を11名の参加でおこないました。1159筆（関東413筆+関西746筆）を福島みずほ議員事務所へ提出し、国会内外の闘いをむすんで共に闘っていこうとエールを交換しました。

その後は2グループに分けて議員要請へ。抗議は公明党議員を中心に、そして連帯できる議員事務所へは共に闘おうと激励に、20議員の事務所を訪れ陳情書を手渡しました。「この問題どう考えるか」の問いかけには、公明党は党内で意見を「調整しているところ」「いろんな意見が出されている。慎重に論議をしていく」とのこと。自民党による強烈な抱き込みが予想されます。こちらでも戦争加担するなど声をたくさん届けていくことが必要と感じました。共産党・山下芳生議員事務所では応接室でお話を伺い「安倍は世論の動向をよくみている。消費税のCMのようにPRに予算をたくさんつぎ込んでいる。」解釈改憲を「夏までに」と先延ばしするようなことを言ったりするのも、世論を伺っているから」とのことでした。「運動を広げこちらでもアピールしていくことが大切、頑張りましょう」とエールを交換してきました。

夜には日比谷公会堂で超党派による大集会がおこなわれ、会場は満席に。「安倍はペテンで解釈改憲をし、日本を戦争する国にしようとしている。根本的転換だ。民衆の声に依拠して安倍政権を包囲しなければならない。これはアジアに平和を子々孫々残せるかどうか歴史的闘いだ。成功させよう」と主催者挨拶。続いて共産党、社民党、生活の党、沖縄社会大衆党、そして文化人の方などからアピールが続きました。中でも印象に残ったのは大江健三郎さんのスピーチで「私たちができることは、アジアの民主主義達成に協力する。戦後67年かけ培ってきた日本人の時代の精神（戦争を放棄した新しい憲法）が危ないところに来ている。とりうる行動は示威運動・デモンストレーションしかない。最も難しい闘いがこの集会から始まる。しっかり歩きましょう」の言葉でした。

安倍政権は退陣だ！国会会期末の6月20日（金）まで、まだまだ国会へ声を届けるチャンスは沢山あります。各地から国会へ安倍政権を攻めあげていきましょう！（T）



4/13 本当の「本当のフクシマ写真展」を西区民センターで開催しました。甲状腺ガンの異常多発、線量の高いなかでの政府の帰還政策、飯館村の細川牧場裁判が始まることなどをうちだしました。仙台にボランティアに行ったという男性は知人から聞いたと、娘さんもつれて参加し74人のこどもにがんが発見されたこと、線量の高いなかで子どもが砂場で遊んでいることに衝撃を受けたと、会場で上映していたニュース番組映像も2人で熱心にみて健康診断署名をあつめますと持ち帰ってくれました。

今回は、隣の図書館が休みで当日のチラシ配布はたくさんはできませんでしたが3/9 反原発集会やお店でチラシ見て、ネットを見て、職場で誘われてなど事前の宣伝での参加が前よりあり、説明や映像などじっくりみていく人が多かったです。ひきつづき4/29 細川集会への宣伝も広げていきたいです。(K)

4/12 (土) 2014 全交実行委員会開催 (大阪)・・・冒頭「日本の侵略と太平洋戦争」というテーマで学習を行いました。この間安倍政権を擁護するナショナリズムの愛国活動が活発になる彼らが言う歴史認識は間違いであること、日本がアジアの国々へ侵略し犯した歴史は変えることはできないことを学習しました。秘密法、集団的自衛権行使・・・安倍政権が進める戦争政策を STOP させるためにもっと学習し理論武装が必要であると思います。5/5 (祭) 19 時エルおおさかにて「日本の侵略の歴史と現在の戦争政策 (仮称)」も進めていきます。ご参加ください。

そして今年の2014 全交のテーマ論議を行いました。

“Bye! Bye! 安倍政権 世界に築こう 平和と人間の尊厳を 2014ZENKO in 大阪” (案) です

次回実行委員会 4月27日(日)14:00～LAGセンター

20140410現在：賛同58人4団体 (120口)

集団的自衛権行使反対署名746筆 放射能健康署名：1063筆 10団体

第44回平和と民主主義をめざす全国交歓会2014ZENKO実行委員会

大阪★大阪市城東区蒲生1-21-6 3階 TEL090-5646-4273/FAX06-7493-0230

東京★足立区千住関屋町8-8 2階 TEL03-5284-4970/FAX03-5284-4971

<http://www.zenko-peace.comzenkoweb@gmail.com>